

大野の子供たちと川の生きものを調べて水質調査をしました！ ～九頭竜川上流 水生生物調査レポート～

九頭竜川ダム統合管理事務所

水生生物を指標として河川の水質を総合的に評価するため、また住民や子ども達の身近な環境問題への関心を高めるため、7月24日に水生生物調査を実施しました。参加した子供たちは、九頭竜川と石徹白川の2箇所調査を行い、たくさんの水生生物を見つけました。またパックテストを使用して数値としても水質を確認しました。今回、NHKの取材もあり昼と夕方にニュースで放送されました。地元の奥越漁協の協力により、アユのつかみどりも体験し、子供たちは楽しそうに充実した様子でした。

概要

日時：平成29年7月24日(月) 9:00～16:30
場所：大野市朝日 九頭竜川、石徹白川
参加者：和泉小学校 児童11名 保護者7名
主催：近畿地方整備局 九頭竜川ダム統合管理事務所



【ピンポン球で流速を測定】



【水中の虫さがし】



【アユのつかみどり体験】



【NHKによる取材】



【パックテストで水質測定】



【水生生物の観察、調査結果のまとめ】

参加者の声

- ◇幼虫と成虫の形の違いがわかり、とても勉強になった。
- ◇川の石の下に、たくさんの虫がいることがわかった。
- ◇九頭竜川を絶対に汚したくないと思った。

まとめ

すべての地点で、『水質階級 I きれいな水』に棲むカワゲラ類、ヘビトンボが確認されました。また、大変めずらしい生きた化石といわれる、恐竜時代からほとんど進化していない『ムカシトンボ』の幼虫も1匹発見されました。



【問合せ先】

国土交通省 近畿地方整備局 九頭竜川ダム統合管理事務所 管理課
〒912-0021 福井県大野市中野29-28 TEL 0779-66-5300(代)